

第4回きょうと地域リハビリテーションフォーラム

地域リハビリテーションと 新しいコミュニティづくり ～地域包括ケアシステムのソフトとハード～

2019

2/16(土)

13時00分～17時00分
(受付12時30分～)

会場：京都府立医科大学図書館ホール

参加費：無料 / 対象：医療・介護・福祉・リハビリテーション関係職や地域づくりに興味のある方



基調講演 座長：渡邊能行(京都府健康福祉部保健医療対策監・京都府立医科大学教授)



「地域リハビリテーションと新しいコミュニティづくり ～地域包括ケアシステムのソフトとハード～」

講師：京都大学こころの未来研究センター 副所長
教授 広井良典 先生

専攻 — 公共政策、科学哲学

著書 — 「日本の社会保障」「創造的福祉社会」「死生観を問いなおす」「ケア学—越境するケアへ」「コミュニティを問いなおす」
「人口減少社会という希望」「持続可能な医療」「地域リハビリテーション白書 3(分担執筆)」他

論文 — 「自治体・地域の幸福度指標への視点」(『ガバナンス 166号』2015年)「これからの地域コミュニティと医療福祉」(『病院』73巻9号)他

シンポジウム 『まちづくりと地域リハビリテーションの役割』

亀岡市 健康福祉部 高齢福祉課 副課長

シン 松本 久氏 「“高齢期”を“幸せ期”に～行政と市民、専門職の連携・協働に向けた萌芽的な活動と胎動～」

宇治市福祉サービス公社 理学療法士

ポ 阪東美可子氏 「地域リハビリテーションとコミュニティ ～活動は人を支える～」

綾部市立病院 作業療法士

ス 古川 絵美氏 「認知症×まちづくり ～リハビリテーション専門職の関わり～」

洲本市 健康福祉部 介護福祉課 理学療法士

ト 畑山 浩志氏 「高齢者の「したいこと」「やりたいこと」を叶える洲本市のまちづくり」

指定発言 京都府リハビリテーション三療法士会協議会 副会長

麻田 博之氏 「地域包括ケアにおける京都府リハビリテーション三療法士会協議会の役割と展望」



主催 京都府 お問い合わせ：☎ 075-251-5399

京都府健康福祉部 リハビリテーション支援センター

検索

後援：京都府医師会、京都私立病院協会、京都府病院協会、京都府看護協会、京都府介護老人保健施設協会、京都府社会福祉協議会、京都市社会福祉協議会、京都府老人福祉施設協議会、京都市老人福祉施設協議会、京都府介護支援専門員会、京都府理学療法士会、京都府作業療法士会、京都府言語聴覚士会。